

大代

婦人会だより

No.188

H30.10.12

祝敬老の日 新会員になって

飯谷支部 曽根 豊子



九月九日、大代町の敬老会に出席しました。今年初めて招待されて、敬老の日一年生という感じがしました。同級生は十四名おられました。この日の出席者は八名でした。飯谷では門脇スエ子さんがもう一人おられたのですが亡くなられ、とても残念な思いです。何か行事などある時はいつも一緒だったので、いまだに信じられません。

催物は田植ばやし、神楽、踊りなどがありました。田植ばやしは、なつかしい思いがしました。田植ばやしはスピードを上げて太鼓を速く叩くところ、神楽では、一番最後に蛇が六頭揃って舞うところがすごく迫力がありました。出場された皆さん、この日のために仕

事をしながらの練習をされ、本当にご苦勞様でした。拍手が長く止まないほどでした。踊りもなかなか上手でした。楽しい思いをさせてもらった一日です。来年も出席できればいいなと思っております。

今回お世話された方々、お疲れ様でした。いろいろと有難うございました。感謝の気持ちでいっぱいです。



すべての女性に

乳がん検診の機会を!!



JA大代支部長 佐藤 京子

JA全共連の助成により乳房×線検査（マンモグラフィ検査）が一方方向撮影4200円が500円で受けられました。石見銀山JA女性部では高い費用を全員が受けやすいように話し合いをお願いした結果、28年度より500円で受けることができるようになりました。28年度は大代に検診車が来て19名の方が受けました。30年度はJA大田地区本部で14人が検診を受けました。

女性のがんの一位は乳がん、二位は近年横ばいの大腸がん、三位は減ってはきていますが胃がんです。乳がんの確率は6%（16人に1人）、年齢別では40才〜65才までが最も多く乳がんは年々増えてきています。

28年度に続き今年度も検査ができてホツとされていますが、乳がん検診は2年に1回、そして月に1回の自己検診も大切とのこと。検診の時の順序は

JA松浦さんに受付けをしてもらい保健師さんによる問診そして車の中での10分程度のマンモグラフィ検査です。料金は一方方向500円、2方向でも500円です。2方向撮影を受けるのは60才以下の方で受診カルテ記入の時に年齢を見て◎の印をつけるのだそうです。乳がんは死亡の上位に位置します。マンモグラフィ検査を継続（隔年）受診することが重要でがんを早期のうちに見つけることができます。

日々の元気は食事、運動、婦人会に参加してのおしゃべり。次回はオリンピックの年になります。500円を持って出かけましょう!!



豊かで幸せ♪

おあだの恵みいただきます

JA大代支部長 佐藤 京子

去る8月18日お盆も終わるか終わらないかの土曜日に「家の光クッキングフェスタ」がJA地区本部で行われました。今回のフェスタの講師先生藤井恵さんに大田の地で大切に育てられた食

材を皆さんにおいしく味わっていただくレシピを考案して頂きました。

メニューはナスと牛肉の揚げギョーザ風、ゴーヤと梅干の和え物、ゴーヤの塩昆布和え、キュウリとトマトの水キムチスープ、スイカの塩麹かん、箱寿司、以上の6品目です。料理は食材の鮮度で決まると言いますが、今回の食材は一番おいしいと言われる時の大きさを収穫されていました。

私の担当は水キムチスープで水と塩の分量にお茶パックに入れたニンニク、玉ねぎと甘酒を入れ室温に24時間おいて発酵させた中に斜めに切ったキュウリとパプリカ、トマトを入れ氷も入れて好みの塩加減でいただきます。食材のキュウリの大きさと鮮度の良さで包丁さばきも気持ちよく切れ味もよくおいしいキュウリが出来上がりました。

講師の藤井先生はキューピー3分クッキングに出ておられるだけあり、お話しの筋立てがお上手で手際もよく洗い方も手が空くと自分でどんどんきれ一日目の準備が終わり誰も帰った後で床掃除をされていたそうです。

当日は12時開会、12時30分試食会。昨年は支部毎に座席が決められていましたが、今年は自由に座ることができました。大代支部は奥ゆかしく中間より少し後ろめの席へ。今年のお客様は110名。スタッフを入れて140名のクッキングフェスタです。試食は室内から廊下へ出て受け取ります。毎年恒例になっていてとてもスムーズに流れます。

私達スタッフはお客様より早く11時に食事を頂きます。職員の方が言われました。「いつもハラハラドキドキするんです。スタッフが早く食べるのもしお客さんが足らなくなったらどがしよかー。」と。職員さんのお気持ち良くわかります。今年も牛肉とナスの揚げ物で大き過ぎてかみ切れないことがありました。来年への反省となりました。クッキングフェスタはいつも食べつけている料理ではありませんが、毎日料理を作る私達の奮起になりました。幸いです。



厚生部活動報告

厚生部長 竹間 初美

こんにちは、厚生部です。部活動の迷脇役です。今年度より厚生部長をお願いします。十分なお世話もできませんがよろしくお願い致します。

六名の部員で活動しています。敬老会のお茶の準備、町民運動会の来賓接待と景品渡しのお手伝い、文化祭のバザーのお茶係、それに年八回の福祉弁当のお世話などが主な活動です。若い方が多いので、ときばきと仕事をこなして下さりとても助かっています。

七月にみんなで福祉弁当の弁当箱や袋を洗って見たら、弁当袋がだいぶ古くなり変色していたのがあったりしたので、少しずつ作り替えつつあります。弁当を受け取られる方に気持ちよく食事をして頂きたいと思っております。

会員の皆様にはおいしいお弁当を各支部交代で心を込めて作って頂きとても感謝しております。どこの支部も少人数で作るのも大変だと思いますが、皆さんが喜んで召し上がって下さっています。「おいしかった。」「楽しみにしています。」などの声もお聞きしております。これを励みにこれからも頑張っ

て作って行きたいと思えます。地味な厚生部ですがみんな仲良く頑張っています。

◆ 私の近況報告 ◆
退屈って？

椿支部 柿丸 寿枝

何の脈絡もなく退屈の二文字が浮かんだ。早速国語辞典を引いてみた。「何もすることがなく困るようす。」えっ!!何もする事が無い?だったら私の辞書に退屈の文字は無い。(ナポレオン?)

あまりにも用事が沢山有り過ぎて困っている。まず終活。遅きに帰する感もあるが始めたいと思う。でも進まない。何から手を付ければいいのかそれさえ分からない。何しろ勿体ない精神が全身に染みついていて。押し入れには何が入っているのか定かではない箱が数個、何十年も鎮座している。

又着なくなった和服を解いて作り直したい。夫の不用になったセーター、カーデガンも解いて編み直したい。好きな本も読みたい。今は村上春樹さんのノルウェイの森を読み始めた。

こんなにしたい事しなければならぬ事が山積みしているのに、それを邪魔する最大の要因が我が家にはある。テレビだ。ニュース、スポーツ、サス

ペンスどの番組を見ても面白い。世界バレーが始まった。勝った。一人で拍手。昨夜NHKスペシャルを見る。東京都心から五六〇キロの伊豆諸島の最南端、大海原にそびえる巨大な柱。高さ百米の断崖。夫婦岩。その探査の様子が放映されていた。これも興味津々。夫婦岩誰が名付けたのだろう。素敵な名称だなあと感心する。

テレビが悪い訳じゃない。見たい欲望を抑える努力を怠る私が悪い。そんな私に呆れながらも、それもまあいいかと自分に甘い私がいる。こんな私の昨日今日の積み重ねの毎日がある。

◆ 俳句 ◆

あすな匂会



花田 時子

昨日見ず今日は咲きだす曼珠沙華

山の湯に句友集ふや薄紅葉

今田 文子

名月や静かな里に住める幸

湯の宿の小庭にそよぐ花芒すずき

岩田 律枝

遠き日や父の掘り来し自然薯やまのいも

ひとりでも夕餉楽しや栗の飯

横田美恵子

嬰兒みどりこを囲む視線や虫の声

台風一過秘湯に遊びてのんびりと

榎原 敏子

いわし雲今夜のおかずひらめけり
さわやかな空気につつまれ働けり

柿丸 寿枝

遠き日の心ひたむき彼岸花

藤の実や枯山水の鄙ひなの宿

